

2023年11月

官民による若手研究者発掘支援事業（若サポ）
助成事業事後評価（共同研究フェーズ 2022 年度終了事業）の結果について

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構は、「官民による若手研究者発掘支援事業」共同研究フェーズでの助成事業を 2022 年度に終了した 9 テーマについて、外部有識者による事後評価を実施しましたので、下記のとおり公表いたします。

記

1. 評価対象テーマ

別紙 1 のとおり

（共同研究フェーズのうち、2022 年度に助成事業を終了したテーマ 9 件）

2. 評価方法および評価基準

外部評価委員（別紙 2 のとおり）で構成された委員会において、被評価事業者から提出された「研究開発状況報告書（事後評価）」およびオンラインヒアリングに基づき、以下の評価基準に沿って、S（優）、A（良）、B（可）、C（不可）の 4 段階で評価した。

<評価基準>

- （1） 実用化の可能性
- （2） 研究開発成果の意義

3. 評価結果

別紙 1 のとおり

以上

別紙 1 評価結果一覧

別紙 2 評価委員一覧

助成事業事後評価（共同研究フェーズ2022年度終了テーマ）
評価結果一覧

事業番号	研究開発テーマ名	実施体制	(1) 実用化の可能性	(2) 研究開発成果の意義
20002169-0	金属元素添加によるダイヤモンドの機械特性向上と工具応用	国立研究開発法人産業技術総合研究所	A	A
20002172-0	高出力・高耐久性を両立する二次電池材料表面加工技術の研究開発	国立大学法人信州大学	A	A
20002175-0	動的問題における炭素繊維複合材料・構造の一元的マルチスケール最適設計	学校法人早稲田大学	C	B
20002176-0	産業用フェムト秒レーザーの開発	国立大学法人京都大学	B	B
20002180-0	産業機器プロセス中のS I 技術を用いた高精度オンラインセンサの開発	国立大学法人徳島大学	B	B
20002181-0	植物エクソソームを活用したアンチエイジング・スキンケア青汁飲料の開発	国立大学法人信州大学	B	B
20002184-0	グローバル供給可能な次世代小型加速器中性子源の開発とインフラ検査応用	国立大学法人東京工業大学、 国立研究開発法人理化学研究所	C	B
20002186-0	ゲノム編集技術を基盤とした細胞加工によるタンパク繊維の開発	国立大学法人徳島大学	B	B
21500374-0	迅速かつ鮮明な発汗クロミズムを示す布状センサーの開発	国立大学法人筑波大学	B	B

助成事業事後評価（共同研究フェーズ 2022 年度終了テーマ）

委員一覧

（敬称略、五十音順）

区分	氏名	所属・役職
委員長	大江田 憲治	公益社団法人 日本工学アカデミー 終身フェロー
委員	戸井田 康宏	国立大学法人横浜国立大学 研究推進機構 特任教員（教授）
委員	野村 敦子	株式会社日本総合研究所 調査部 主任研究員
委員	蓮岡 淳	武田薬品工業株式会社 日本開発センター 戦略企画室 R & D エクスターナルコラボレーションダイレクター
委員	林 秀樹	国立大学法人横浜国立大学 先端科学高等研究院 客員教授
委員	府川 伊三郎	株式会社旭リサーチセンター シニアリサーチャー